

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成 24 年 6 月 25 日現在

機関番号：32670
 研究種目：基盤研究（B）
 研究期間：2009～2011
 課題番号：21330137
 研究課題名（和文）国際的通用性を有する外国人介護労働者の職業教育モデルの創設に関する研究
 研究課題名（英文）A study on developing a vocational training model for transnational care workers.
 研究代表者
 沈 潔（SHEN JIE）
 日本女子大学・人間社会学部・教授
 研究者番号：20305808

研究成果の概要（和文）：

本研究の成果は、アジア循環型（還流型）の外国人介護者職業教育モデルの構築に向けて、受け入れ側及び送り出す側の実践的な課題を明らかにすることである。例えば、外国人介護者が働きながら介護技術やキャリアを開発できるようなローテーション型の仕組み、帰国後も技術を現地で活かすことができる循環型の職業教育システムの創設などの課題を挙げており、その上でアジアに共通する社会政策とは何かを提示したものである。すなわち、外国人介護労働者のキャリア形成やキャリアアップに対して、理論的・実践的な視野を提供できるだけでなく、アジア地域に共通する介護福祉人材育成の施策及び学問的枠組の構築の一助にもなりうるものである。

研究成果の概要（英文）：

The result of this research is to clarify the practical challenges of the send side and acceptance on the construction of the recycling model of vocational education for transnational care workers in Asia. For example, the rotation structure that care workers can develop nursing skill and career while working, the creation of recycling model of vocational education that care workers can utilize skill in their home country. The research, added to above agenda, presents the policy common to Asia. The research not only provides theoretical and practical perspectives about career development for care workers, but also helps building of a framework for social policy of development of human resources nursing care that are common to the Asia.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2009年度	3,000,000	900,000	3,900,000
2010年度	2,800,000	840,000	3,640,000
2011年度	2,300,000	690,000	2,990,000
年度			
年度			
総計	8,100,000	2,430,000	10,530,000

研究分野：国際社会福祉

科研費の分科・細目：社会学・社会福祉

キーワード：1)介護労働者

2)職業教育

3)アジア

1. 研究開始当初の背景

高齢者介護人材不足の問題を緩和するために、台湾、香港、シンガポール、日本などの国・地域が外国人介護労働者の受け入れを始めた。

激しい人材市場の競争において、日本が優秀な介護福祉人材を確保するためには、国際的通用性を有するより柔軟な外国人介護労働者の職業教育のモデルが求められている。

2. 研究の目的

アジア地域における外国人介護労働者の国際的な移動のメカニズムと職業教育との関連性を解明するとともに、彼らのキャリア形成やキャリアアップの職業教育モデル構築における理論的・実践的課題を明確にする。

また、外国人介護労働者は、帰国後も技術を現地で活かすことができる循環型の職業教育システムの創設に向けて、アジア地域に共通する社会政策とは何かを提示する。

3. 研究の方法

従来の文献資料を中心とする研究と違い、本研究は、直接現場に赴き、現地の当事者・関係者との連携による様々なワークショップ（時にレクチャーも行っている）を通して研究課題の解明、モデル創設を追究していく手法を取っていた。

また、日本国内及び海外の高齢者介護施設を対象としたアンケート調査を行い、量的なデータをベースに実証分析を行った。

4. 研究成果

これまで、以下の調査及び現地ワークショップを開催し、課題研究を行った。

- ① 台北県の500カ所の「安養機構」と「養護機構」を対象としたアンケート調査の実施。
- ② 埼玉県における262カ所の特別養護老人ホームを対象としたアンケート調査の実施。
- ③ 台北市におけるワークショップの開催。

検討課題：外国人介護者の職業訓練におけ

る行政・施設・斡旋業者の役割分担について

- ④ 香港におけるワークショップの開催

検討課題：外国人介護者の入国管理・人権擁護について

- ⑤ シンガポールにおけるワークショップの開催。

検討課題；高学歴の外国人介護者の活用方法及びそのキャリアアップについて

- ⑤ ベトナムにおける現地調査及びワークショップの開催。

検討課題：第1、出国前における語学研修・介護実務研修のプログラム及び問題点
第2、ベトナムに帰国した出稼ぎ介護労働者の介護士養成教育における役割とは何か

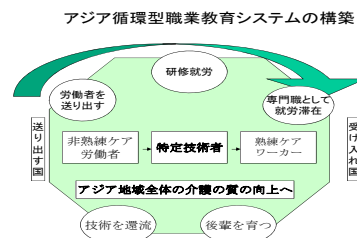
- ⑥ 日本国内の青森県・神奈川県におけるワークショップの開催。

検討課題：介護福祉士受験勉強の理解度及び日本語の理解度を向上させるために必要な環境と条件とは

以上の実証研究を通じて、本研究はアジア循環型（還流型）外国人介護者の職業教育モデル構築に向けて、アジア地域に共通する施策のあり方と取るべき選択肢をある程度明示した。

具体的には、(1)アジア循環型（環流型）職業教育システムの構築をアジア地域全体の介護の質の向上へとつなげていくため、その基本的な理念や考えを明示した。

(イメージ図)



(2)働きながら能力・キャリアを開発出来るローテーション型の仕組みを作っていく

ために、政府間の連携、仲介業者としての職業教育における役割の発揮などについて、提言した。

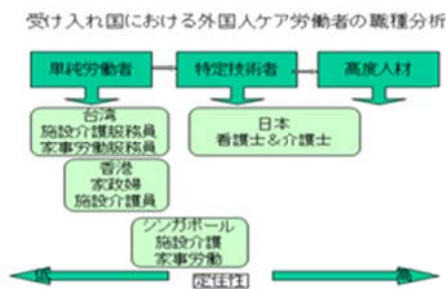
(3)高度な介護技術を要するまで、非熟練労働者・特定技術者・熟練ケア労働者という段階的に対応する教育プログラム及びキャリア開発の仕組みを解明した。

(4)外国人介護労働者が帰国後もその技術を現地で活かせるために自らの生活設計に役立つモデルを提示した。

(5)高学歴の外国人介護者の活用方法及びキャリアアップにおけるアジア共通する社会政策を提示した。

(6)EPAによる外国人介護労働者を受け入れる日本に対して、優れた職業教育のプログラムを創設することを高く評価すると共に、日本人のアイデンティティに拘りすぎるという閉鎖性が問題点であると指摘した。

(イメージ図)



本研究のもう一つの成果として『越境する外国人ケア労働者の職業教育』と題する書籍の出版を進めている。本書は、①アジア地域における外国人介護労働者の国際的な移動のメカニズム、②外国人介護労働者のキャリア形成やキャリアアップに関する理論的・実践的課題の解明、③良性的循環型の職業教育システムの構築のそれぞれについて、その具体策を論じる予定である。

すなわち、本研究の成果は、外国人介護労働者のキャリア形成やキャリアアップに理論的、実践的な視野を提供できるだけでなく、

アジア地域に共通する介護福祉人材育成の社会政策及び学問的枠組の構築の一助にもなりうるものである。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計11件)

- ①沈潔、中国社会保障改革と専門職制度の確立、週刊社会保障、査読なし、巻 65-2628、2011、46～51
- ②趙軍、民族差別・対立環境下の相互理解・認知の試みとそのゆくえー近世・近現代日中文化・教育交流史の視点からー、CUC View & Vison (千葉商科大学経済研究所)、査読なし、No. 3 3、2011、92-95
- ③徐明仿、台湾における少子化問題とその対策、賃金と社会保障、査読なし、巻 1538、46～67
- ④沈潔、中国の高齢者福祉、NHK社会福祉セミナー、査読なし、2010年8月～11月号、2010、48-52
- ⑤沈潔、中国の医療保険制度、日本薬剤師会雑誌、査読なし、VO162 No. 11、2010、86-87
- ⑥武川正吾、二つの共助、福祉社会学研究 査読なし、巻 7、2010、60-69
- ⑦武川正吾、子ども手当の所得制限、週刊社会保障、査読なし、2010、44-49
- ⑧武川正吾、グローバル化と福祉国家、世界の労働、査読なし、巻 61、2010、54-59
- ⑨ 武川正吾、*Liberal Preferences and Conservative Policies The Puzzling Size of Japan's Welfare State*, *Social Science Japan Journal*、査読あり、巻 13(1)、2010、53-67
- ⑩趙軍、近代中国における亜細亜主義の運命、研究紀要日本大学通信教育部、査読あり、巻 23、2010、40-56

⑪沈潔、中国：福祉政治 民主化への道—、週間社会保障、査読なし、2009、31~38

〔学会発表〕(計12件) うち招待講演 計(3)件

- ①沈潔、The Cross-Cultural Training of Foreign Caregivers、東アジア社会保障国際論壇、2011年9月2日~4日、釜山大学
- ②沈潔、中国の福祉NPOの成長、第21回アジア・太平洋ソーシャルワーク会議、2011年7月16日~19日、早稲田大学
- ③沈潔、福利勞工的跨國移動將改变亞洲福利供給格局(福祉専門職の国際移動とアジア福祉供給構造の変化)、上海国際論壇、2011年5月27日~28日、上海復旦大学
- ④沈潔、Exchanges and Conflicts of Social Work Policy between Japan, China and Korea (1920s-1940s)、東アジア社会保障論壇、2011年2月19日、東京大学(東京)
- ⑤沈潔、東アジアの社会福祉研究について、中国社会学会2010年度大会、2010年7月24日、黒龍省大学(中国)
- ⑥沈潔、興亜院調査から見る1940年代の中国社会事業、社会事業史学会、2010年5月8日、関西学院大学(大阪)
- ⑦武川正吾、東アジア地域統合の社会的次元、社会政策学会、2010年6月20日、早稲田大学(東京)
- ⑧武川正吾、国際比較のなかでみた政権交代—社会構造の変化と社会政策—、日本社会学会83回大会、2010年11月7日、名古屋大学(名古屋)
- ⑨徐明仿、台湾の介護保険法草案の課題と対策に関する一考察、第24回日本地域福祉学会全国大会、2010年6月13日、敬和学園大学(新潟)
- ⑩沈潔、外国人ケア労働者の職業教育について、

て、日本社会政策学会、2009年5月22日、日本大学(東京)

- ⑪沈潔、外国人介護士の国際移動とアジアの共通社会政策、中国社会政策国際論壇、2009年7月23日、山東大学(中国・済南)
- ⑫武川正吾、アジアの経済危機と日本の社会政策、中国社会政策国際論壇、2009年7月23日、山東大学(中国・済南)

〔図書〕(計14件)

- ①沈潔、他、中央法規、「東アジア諸国の福祉政策」 後藤玲子など編『現代社会と福祉』第3版、2012、303-326
- ②沈潔、他、ミネルヴァ書房、「海外の社会福祉：中国のソーシャルワーカー」大橋謙策等編『現代社会と福祉』、2012、268-279
- ③沈潔、他、明石書店、「一番が瀬康子福祉文化学と東アジア研究」、永山誠編『福祉文化学の源流と前進』、2011、106-119
- ④永岡正己・沈潔監修、近現代史資料刊行会、『中国占領地の社会調査資料集』総34巻、2011、19巻-34巻
- ⑤永岡正己・沈潔編集、近現代史資料刊行会、『中国占領地の社会調査資料集』解説集「中国社会事業史の考察」、2011、55-101
- ⑥武川正吾、有斐閣、『福祉社会—包摂の社会政策』、2011、390
- ⑦武川正吾、他、岩波書店、「日本における個人化の現象—福祉国家をとおしてみる」ウルリッヒ・ベック、鈴木宗徳、伊藤美登里編『リスク化する日本社会—ウルリッヒ・ベックとの対話』、2011、127-139
- ⑧武川正吾、他、岩波書店、「承認と連帯へ—ジェンダー社会科学と福祉国家」大沢真理編『ジェンダー社会科学の可能性 第2巻 承認と包摂へ—労働と生活の保障』、2011、89-110

- ⑨趙軍、他、藤原書店、『辛亥革命と日本』、
2011、総 322 頁
- ⑩趙軍、他、学校法人横浜商科大学、『中華
街まちなかキャンパス 横浜中華街の世界』(増補版)、2011、121-139
- ⑪沈潔、他、専修大学出版、中国社会の現状
Ⅱ 分担「中国における高齢者の格差問題
と生活保障」、2010、総 205 (225-244)
- ⑫沈潔、他、中央法規出版、『現代社会と福
祉』「福祉政策の国際比較」、2009、302-321
- ⑬沈潔、他、中国社会保障出版社、『日本社
会保障制度的比較与借鑑』、2009、302-321
- ⑭武川正吾、ミネルヴァ書房、『社会政策の
社会学——ネオリベラリズムの彼方へ』、
2009、456
〔産業財産権〕
- 出願状況 (計 0 件)
- 取得状況 (計 0 件)

〔その他〕

ホームページ等

「医療・介護領域における福祉・介護人材の
育成——日本の経験と中国の発信——」

[http://jwumidorikai.sakura.ne.jp/wp292/
wp-content/uploads/2012/02/617f6d6de604
6c1a4157e700908ba886.pdf](http://jwumidorikai.sakura.ne.jp/wp292/wp-content/uploads/2012/02/617f6d6de6046c1a4157e700908ba886.pdf)

「中国社会福祉研究会のブログ」

[http://blog.livedoor.jp/tyuugokusyakaif
ukusi/](http://blog.livedoor.jp/tyuugokusyakaifukusi/)

「2011 年度 高齢社会公共政策研究部門 特
別シンポジウムと社会保障制度論特別セミ
ナー」

[https://sites.google.com/site/koureisya
kai/ibento/kenkyukai/test](https://sites.google.com/site/koureisya-kai/ibento/kenkyukai/test)

「介護者としての外国人労働者と結婚移民
——神田外語大学シンポジウム」

[http://www.kuis.ac.jp/icci/publications
/kiyo/pdfs/20/20_03.pdf](http://www.kuis.ac.jp/icci/publications/kiyo/pdfs/20/20_03.pdf)

6. 研究組織

(1) 研究代表者

沈 潔 (SHEN JIE)

日本女子大学・人間社会科学部・教授

研究者番号：20305808

(2) 研究分担者

武川 正吾 (TAKEGAWA SYOGO)

東京大学・大学院人文社会系研究科・教授

研究者番号：40197281

大久保 秀子 (OKUBO HIDEKO)

浦和大学・こども学部・教授

研究者番号：60279594

趙 軍 (ZHAO JUN)

千葉商科大学・商経学部・教授

研究者番号：30301831

徐 明仿 (XU MINGFANG)

八戸工業大学・デザイン学部・専任講師

研究者番号：40433479